



平成23年度優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業

新潟文化祭

第一部

映像で振り返る「語りの世界」…[13:30~15:10]

(1)「雪国の夜語り」

(制作／(株)マグマクリエイション企画・昭和49年・監修／水沢謙一・鈴木昭英)

※文部省選定 昭和49年度芸術祭参加作品、優秀映画鑑賞会等推薦

(2)「ごめんなんしょ瞽女の旅路(前編)」

(制作・著作／BSN新潟放送・昭和50年)

(3)制作の思い出を語る

(出演：石永清・横山孝弘・司会：鈴木昭英)

第二部

「語り」の実演…[15:30~17:00]

(1)昔話(出演：長岡民話の会ほか、解説：高橋実)

●「八百比丘尼」(倉地祐子) ●「笠地蔵」(安部昌江)

●「猿蓑」(鈴木百合子) ●「ふるやのもり」(高野フミ)

(2)瞽女唄(出演：長岡瞽女唄囃の集會、解説：鈴木昭英)

●「佐倉宗五郎 子別れの段」(室橋光枝)

●「正月祝口説」(金川真美子)

●「鶯緑江節」(横川恵子)

市民企画公募型事業

越後長岡 語りの世界 昔話と瞽女唄

2011年9月23日(金・祝)

長岡リリックホール・シアター 全席自由 ¥1,000

■開場時間…13:00 ■開演時間…13:30

チケット一般発売：7月22日(金)

リリック友の会優先予約：7月20日(水)10:00~21日(木)18:00

※電話予約のみ／長岡リリックホール(TEL.0258-29-7715)

長岡市立劇場(TEL.0258-33-2211)

■プレイガイド／長岡リリックホール・長岡市立劇場・イオン長岡店

文信堂書店長岡店(長岡駅ビルCoCoLo内)

主催／(財)長岡市芸術文化振興財団 企画提案／瞽女唄ネットワーク

お問い合わせ／(財)長岡市芸術文化振興財団事業課：TEL.0258-29-7715

越後長岡 語りの世界

昔話と瞽女唄

長岡を中心とする中越地方は、物語を人に聞かせるという語り物文学・芸能の発達した地域であった。その「語り」には、「話語り」と「唄語り」とがある。前者は、昔話（民話）、後者は瞽女唄の口説節に典型的なものが見られる。長岡地方には、昔話を百話、二百話を語る伝承者がたくさんいたことが知られており、昔話の宝庫であった。また瞽女は、長岡大工町に瞽女頭山本ゴイが屋敷を構え、その配下に長岡瞽女が中越一帯に分散居住し、明治中ごろの最盛期には四百人以上を擁し、県内はもとより、遠い東北地方まで旅した。この事業は、長岡地方がこうした伝統ある語りの本場であり、口承文芸の発信基地であったことを入場者に認識していただくことを目的とする。

●出演者(昔話)



倉地祐子



安部昌江



鈴木百合子



高野フミ

(瞽女唄)



室橋光枝



金川真美子



横川恵子

■交通のご案内

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6 TEL.0258-29-7715

●バス：JR長岡駅大手口

- 8番線から「中央循環バス」で(内回り/県立近代美術館、外回り/ハイブ長岡)バス停下車、徒歩3分。
- 7番線から「県立近代美術館行きバス」で、終点下車、徒歩3分。
- 7番線から「(日赤病院経由)江南団地行きバス」で、ハイブ長岡バス停下車、徒歩3分。
- 2番線から「(日赤病院経由)出雲崎行きバス」で、県立近代美術館前バス停下車、徒歩3分。

- 自家用車：長岡インターチェンジ(関越・北陸自動車道)から車で約10分。

■お知らせ

- 6ヶ月以上から小学校入学前のお子様を対象とした託児室(無料)を設置します。9月16日(金)までに(財)長岡市芸術文化振興財団事業課にお申し込みください。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 公演終了後、長岡駅直通の有料臨時バスが出ますのでご利用ください。

■以下のことをご了承のうえ、チケットをお買い求めください。

- ご予約・ご購入いただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- 小学校入学前のお子様はご入場いただけません。小学生以上の方はチケットが必要です。
- 車椅子席をご希望の方は、(財)長岡市芸術文化振興財団事業課までお問い合わせください。
- 長岡リリックホール及び長岡市立劇場では、チケットの窓口販売のほか、郵送(有料)によるチケット販売も承ります。

